

## ミニ研修資料

研究部

H28.5.24

### 1. 平成27年度の課題

#### 算数科・総合的な学習の時間における「思考力・表現力」

「自分の考えをノートに図や式、言葉などを使って分かりやすく書いています。」82% → 90%

「自分の考えを（前に出るなどして）みんなに説明しています。」74% → 72%

ノートに自分や友だちの考えをかくことができるようになってきているが、それをみんなに説明することについては、まだ課題が大きい。

児童の活動や表現を把握・評価し、さらに高めるには、従来の評価では難しい。

#### 自己肯定感や人を思いやる心の育成

「自分には、良いところがあります。」77% → 87%

「自分の考えをペアやグループの中で説明しています。」は、85% → 90%

「自分のよさは、まわりの人から認められていると思います。」66% → 87%

他教科領域等で自己肯定感が上がってきていることを考え、これらの取組を継続していくことで自信をもってみんなに説明することができるようになっていくのではないか。

自信…自ら問題を把握し、主体的・協同的に解決に取り組み、そのことが人や社会の役に立ち認められていると実感することに伴い、結果的に芽生えてくるもの。主体性と共感・協同がかかせない。これらの取組が必要。

### 2. 平成28年度の研究主題

平成28年度 府中北小学校 研究主題

主体的に学び、自他を大切に作る心を持った子どもの育成  
～パフォーマンス評価の取組を通して～

### 3. パフォーマンス評価とは

「パフォーマンス課題」「ルーブリック」を使って行われる。

**パフォーマンス課題**…評価対象となる学力を視察可能な学習者のパフォーマンス（作品や発表、実演等）によって評価しようとする課題。（現実的な状況で知識・技能を活用することを求める。）

**ルーブリック**…客観テスト等で見て取ることが難しい評価対象となる学力について、どの程度できれば目標に達したと見なすのかについての判断の基準を設定した評価指標。

目的≠評価すること

目的=子どもの豊かな問題解決を促す指導に生かすこと

### 4. パフォーマンス課題の設定について

○子ども自身が学ぶ価値を実感することができるパフォーマンス課題を設定する。（5/24）

○指導に生かすルーブリックをつくる

○総合的な学習の時間にパフォーマンス評価を生かす

子ども自身が学ぶ価値を実感することができるパフォーマンス課題を設定する。

…主体性を引き出し、見通しをもち、子どもの問題解決的な学習に効果的に働くように設定する。

Point ①問題解決的思考を想定した単元を貫く課題づくり

…問題解決的思考を焦点化し、単元を貫く思考を促すパフォーマンス課題を設定する。

(例) (第6学年:比)

「 $O:\Delta$ 」と表す比は世の中でレシピ、規格などいろいろなところで使われています。割合とは違った「不思議」がたくさん隠れているようです。

生活の中から比を見つけ出したり、体験から比を利用したりすることで、「利用できる比」を探っていきましょう。

比を上手に利用することで、日常生活が便利になるといいですね。

(例) (第5学年:小数のかけ算)

防災頭巾を作りましょう!

材料

キルティングの布 … 身長 $\times 0.75$  が2枚 (幅は30cm)

キルト芯 … 布の長さ $\times 0.5$  (幅は30cm)

平ゴム … 0.12m

仕付け糸 … キルト芯のまわりの長さ $\times 1.3$

②子どもの意識や生活に寄り添った課題づくり

…学びの真正性を重視し子どもの意識や生活に寄り添った課題を設定することで、子ども自身が学ぶ価値を実感できるようにする。

(例) (第6学年:比)

- ・酢とサラダ油を混ぜた同じ味のドレッシングづくり
- ・測ることが難しい高さの予測
- ・ダイラタンシーづくり

③共感・協同を促す課題づくり

…共感・協同の視点を入れることで、共通の目的を見出したり、共に認め合い学び合ったりする必然性をもてる課題にする。

- ・グループで協同的に分析する
- ・互いの追及を持ち寄り、その中から限定して選ぶ

【参考図書】

「パフォーマンス評価で授業改革～子どもが自ら学ぶ授業づくり～」香川大学教育学部附属高松小学校 著  
「活用する力をはぐくむパフォーマンス評価～パフォーマンス課題とルーブリックを生かした単元モデル～」  
香川大学教育学部附属高松小学校 著

8月30日 授業の構え 確認事項 「はい」の返事  
手の挙げ方  
座り方 等

9月6・13日 授業中 教室掲示の確認 発表の仕方  
聞き方  
前に出での発表の仕方  
聞き方名人  
話し方名人

9月20日 授業中の活動 取り組みの確認 ノート  
ペアトーク  
グループトーク

9月27日 研修 きらりんノートのコメントの書き方（各自ノート持参）

10月4日 各学級の取り組み 2学期の振り返り  
質疑応答

10月11日 学級の取り組み 構造的な板書  
写真  
動画研修

10月18日 動画研修

11月以降は、検討中。

【おもしろ算数コーナー計画】

担当学年	内容	例
1年生（西玄関）	数と計算	たし算、ひき算の言葉集め、数と計算のクイズ
2年+専科（東玄関）	量と測定	長さ、かさ（dL）量感、クイズ
3年生（西玄関）	図形	展開図、クイズ
4年+崎本	図形	オリエンテーリング→角度 垂直、平行
5・6年+小冢石（東玄関）	数と計算	分数、クイズ